

- 現在、コンソーシアム全体としては、2023年の幕張豊砂駅開業を1つのマイルストーンとして、社会実装に向けた検討を進めている。
- 一方、自動運転技術の実用化においては、中間まとめ報告でもあるように、ルート選定やインフラ整備をはじめ、技術的課題含めた課題解決には相当の時間が必要と認識している。
- 国の動きとしては、2021年6月に官民ITS構想・ロードマップが発表され、2025年度目途にレベル4の無人自動運転移動サービスを40か所以上へ展開し、事業モデルの構築、インフラ整備の在り方やその他の技術的制度的課題の解決により効率的な横展開を行うとされている。
- このことから、幕張新都心における自動運転の実用化に向けたスケジュールを国のロードマップに準拠することとしてはどうか。

自動運転の課題を
認識



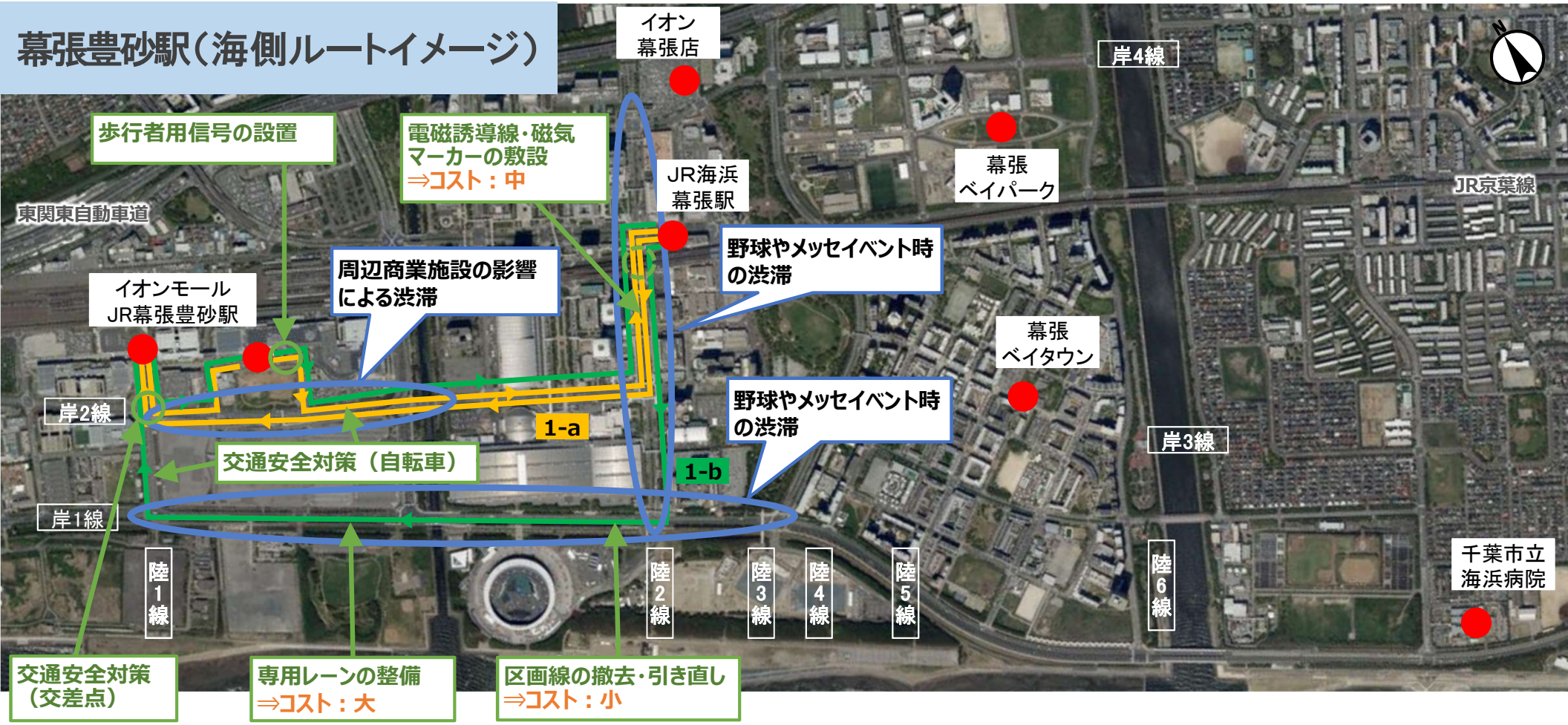
国のロードマップに
準拠

●国のロードマップに準拠した実用化に向けたスケジュール等のロードマップイメージは以下のとおり。

	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		2025年度目途
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
自動運転WG	実証実験 検討		実証実験 検討		実証実験 検討		実証実験 検討		サービス実装
		実証実験		実証実験		実証実験		実証実験	
			候補ルート の選定						
			インフラ整備 の必要性検討		インフラ整備		インフラ整備		
			ビジネスモデル構築 検討						
トピック					幕張豊砂駅 開業				新病院 移転
							若葉住宅地区 新棟入居開始		

- 2025年度目途での実用化を見据えると、若葉住宅地区の新棟入居開始や新病院の移転など、新たな環境の変化が見込まれるため、それらを踏まれた検討の必要性が浮かび上がる。
- ルート設定に当たっては、実用性、採算性の他、インフラ整備に係るコストなどを見極める必要があり、今後は走行環境調査を参考に下記2ルートを想定し、自動運転導入の実現性を検討するのはどうか。

候補ルート	特徴
幕張豊砂駅を中心とする 海側ルート	<ul style="list-style-type: none">・イオンモール、幕張メッセやZOZOマリンスタジアム等、駅を中心として、各商業施設が充実しており、需要が見込める。・渋滞のリスクがあるため、実装を開始する範囲は要検討。
海浜幕張駅を中心とする 山側ルート	<ul style="list-style-type: none">・新病院の予定地をはじめ、幕張ベイパーク等も近接しており、病院利用者を中心に需要が見込める。・その他の要素が少なく、更なる移動需要の拡大は不明。



海浜幕張駅(山側ルートイメージ)

